

白川わくわくランドの方に聞いた嬉しい話。春休みに3年生の子どもたちが4人来て「今後大江に転勤して来る新しい先生のためにいろいろ教えてあげたいの」と言っ  
て校区を調べていたそうです。なんて優しい子たち。気持ちがとても嬉しいです。



# 大江の風



4月18日  
No. 4

## 自分の命は自分で守る

渡る前に右左右。途中でも左を確認します。

1年生と4年生の交通教室がありました。生活安全課から講師に来ていただき、1年生には横断歩道の渡り方、見通しの悪い道から出るときの注意など、また4年生は正しい自転車の乗り方についてお話がありました。4年生にはクイズができました。「横断歩道は自転車に乗って渡りますか？押し



4年生もしっかりお話を聞いていましたね。これから十分注意してヘルメットをちゃんとかぶって自転車乗りを楽しんでね。

歩道は自転車に乗って渡りますか？押し渡りますか？」みんな悩みました。きっと登下校で高校生らの自転車が横断歩道をびんびん走っているからでしょう。私も朝から交差点に立ち、自転車が交差する中すり抜けるように上手に渡っている子どもたちを見て、ひやひやしました。そう、正解は「横断歩道は押しで渡る。自転車マークのところは乗ってよし」です。でも朝からの状況を見ると、高校生を



いつも見守ってくださっている後藤さん

5日、始業式前に学校安全協議会が開催されるなんてすばらしいです。

を含め大人が正しく交通ルールを守っているとは言えません。(何とかできないものか...)しかし大江校区は、地域の方々や保護者の方々が登下校によく交通指導で立ってくださっているの、助かります。本当にありがたいです。これから交通事故が絶対ないように、危険予測回避能力を高めるよう、学校でもしっかり指導していきます。



地域の方々がたくさん出席されました。長年大江の子どもたちを温かく見守ってくださっていることに感嘆しました。



3・4年生の集合が早かったですね。真剣に取り組む姿がステキで

昨日は防災訓練もしました。学校で、地震や火事など災害がおこったときに、どこを避けて避難したらよいか、そしてどこに行けば安全なのかを子どもたちに知ってもらうためです。「落ち着いてしゃべらずに行動できた人は100

点です」と話をしました。災害時集団で行動するときは、しゃべらず落ち着いて行動することが、自分の命を守り友達の命を守るのです。災害はいつも教室で教師がいるときに起こるとは限りません。1年生でも、放送をきちんと聞き、自分で考え正しく安全経路を判断し、逃げるという行動ができるようにならなければなりません。この自分の命を自分で守ることも、大事な「生きる力=どうにかする力」なのです。次回は抜き打ち訓練をやりようかなと思っています。

## 第1回学級懇談会&家庭訪問

昨日はお忙しい中たくさんご出席いただきましてありがとうございました。和やかに自己紹介もあっていましたね。これから担任の学級経営方針を家庭で支えていただきたいと思います。担任と仲良くなってくださいね。今日から家庭訪問も始まります。どうぞよろしくお願いいたします。

昨日の給食は「味の旅山鹿・鹿本編」。筍のひこずりとお姫さん団子汁でした。学校栄養士の戸次先生が筍の皮を子どもたちに見せてくれました。初めて見た人もいたのかな。つやつやして立派な皮でした。

